

HENRIK VIBSKOV

BRAND HENRIK VIBSKOV

デザイナー HENRIK VIBSKOV
国 デンマーク
生産 ヨーロッパ、ニット系→中国
start 2002年



セントマーチンズを卒業した後、ブランドをスタート。

HENRIKのクリエイティブな才能は、映像や音楽、ダンス等さまざまな分野から注目されていて、在学中も製作したフィルム作品が賞をとる等マルチな才能を発揮している。

また、商業的目的では有名人へ絶対に洋服を協賛しないというHENRIKの原則があるにも関わらず、世界各国のコンテストやファッションフェスティバルにも数多く招待され、アーティストやミュージシャンの愛用者も多い。

直営店はニューヨークとオスロ、コペンハーゲンにある。2003年からはパリファッションウィークにてコレクションを発表し、現在もパリコレを中心とした、海外の印象的なインスタレーションや空間作りで注目を浴びている。昨年冬には韓国にて初期から今までの彼自身の活動の展示も開催していた。

HENRIKといえば柄というイメージがあり、実際彼の作る柄はかなり特徴的で、激しいものもある。しかしそれ以外にもディテールの細かさ、変形したパターン、大胆な色合わせなど、形容し難く尚且つ見ていて面白いものが多い。また、シルエットも全体的にオーバーシルエットで、ロング丈のものも多く、テキスタイルも迫力のあるものから繊細なものまで幅広く用いている。ニットもブランドの強みで、継続してコットンの柄ニットを毎シーズン展開しているが、毎回ガラッと色味やイメージが変わる。靴下や帽子など小物も充実しており、中でも靴下のファンは多い。毎シーズン多くの柄と、その中で展開する色も非常に独特のものである。また、丈夫であり何シーズンも前のものをずっと履いてくださっているお客様も多い。

ウェアはやはりシルエットの面白さと色使いが特徴で、レディースラインのワンピースは着やすさと綺麗な色合いで毎シーズン人気商品でもある。定番化した形でも、テキスタイルが変わると大きくイメージも変わるため、ユーザーを飽きさせないのも強みである。

毎シーズンのコンセプトイメージで打ち出される独自のグラフィックを落とし込んだアイテムは、色味も柄も特徴的なものが多く、普段シンプルなものを着る事が多い人でも、思わずトライしてみたくなるようなわくわくさを秘めているものが多く、1度着始めるとどんどんHENRIKの魅力にとりつかれていく人が多いブランドである。

